

令和六年度 第四十三回『創玄書道会古典研究会』開催のご案内

創玄書道会は、古典を尊重して研鑽を積み、それを土台にして時代にふさわしい、現代感覚に溢れた美しい書の創造に努めてまいりました。本会にとりまして、今年四十三回目を迎える古典研究会の開催は、各種展覧会が増え、深く古典と対峙する時間が少なくなっている昨今、欠かすことのできないものとなつております。

会の将来を担う二科審査会員、及び審査会員を中心とした有意義な研究会にしたいと思います。特に二科審査会員には、本展審査の内容充実との関わりもあり、是非出席していただきたいという要望が理事会から出されております。また公益法人化に伴い、インターネットを通じて参加者の一般募集を行い、全国の書道愛好者の受講が可能となつております。

ご多忙のこととは存じますが、全国から多数ご参加下さいますようお願い申上げます。

記

一、期日	令和六年十一月三十日（土）・十二月一日（日）		
二、会場	大田区産業プラザPiO 四階 コンベンションホール		
三、受講資格	二科審査会員、審査会員、社中代表者推薦による準会員、一般書道愛好者		
四、研究内容	(1) 書道講話 常務理事 加藤 裕 先生 (2) 臨書の研究——解説と実技		

元永本古今集 千葉和子先生（日本名筆選31『元永本古今集（上2）』二玄社）

- 漢字の用紙は半折1/3大（三五cm×四五cm）を使用します。
- かな用紙は練習用半懐紙、筆は穂首が3cm×4mm位で茶色い毛の剛毛タイプを半分位おろして使用します。研究会当日は新しい筆をご用意ください。（売店でも販売墨は磨つていただきます。
- 顔氏家廟碑・自叙帖の碑法帖を用意して下さい。当日売店でも販売します。（申込ハガキの購入希望法帖名に○印をつけて下さい）元永本古今集は右記法帖より担当講師が推薦する頁をコ

公益社団法人 創玄書道会
理事長 永守蒼穹
担当理事 井之上南岳

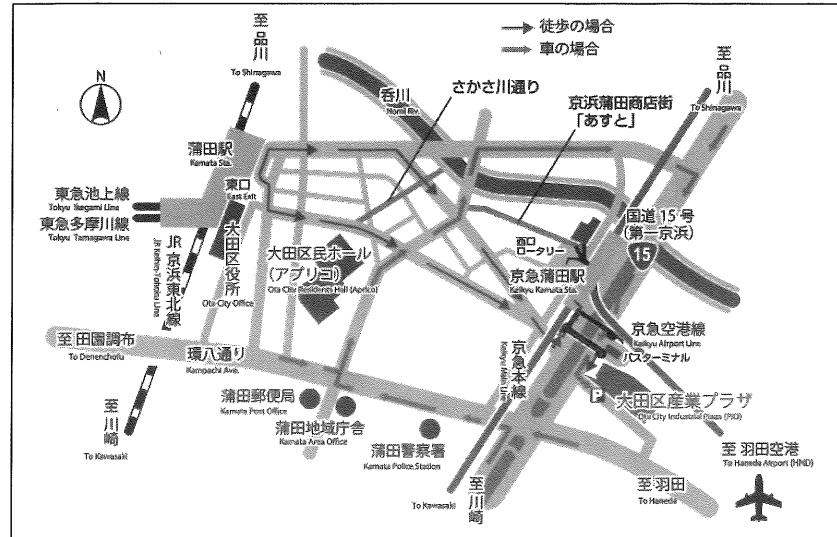
（1）書道講話 常務理事 加藤 裕 先生
（2）臨書の研究——解説と実技

元永本古今集 千葉和子先生（日本名筆選31『元永本古今集（上2）』二玄社）

○漢字の用紙は半折1/3大（三五cm×四五cm）を使用します。

○かな用紙は練習用半懐紙、筆は穂首が3cm×4mm位で茶色い毛の剛毛タイプを半分位おろして使用します。研究会当日は新しい筆をご用意ください。（売店でも販売墨は磨つていただきます。）顔氏家廟碑・自叙帖の碑法帖を用意して下さい。当日売店でも販売します。（申込ハガキの購入希望法帖名に○印をつけて下さい）元永本古今集は右記法帖より担当講師が推薦する頁をコ

会場案内図



JR京浜東北線、蒲田駅東口より徒歩13分。
京急急行線、JR品川駅乗換、京急蒲田駅東口より徒歩3分。

ホテルのご案内

上京される受講生のために「PiO俱楽部」に掲載しているホテルをご案内致します。参考にして下さい。

- ①「ホテルオリエンタルエクスプレス東京蒲田」PiOより徒歩1分 ☎ 03-3733-5511
- ②「京急EXイン京急蒲田駅前」PiOより徒歩3分 ☎ 03-5703-3910
- ③「蒲田inソーシャル」JR蒲田駅東口より徒歩3分 ☎ 03-3735-1002
- ④「京急EXイン蒲田」JR蒲田駅東口、京急蒲田駅西口より徒歩5分 ☎ 03-3736-3910

主催 公益社団法人 創玄書道会
〒171-0031 東京都豊島区目白3-5-5
金子鷗亭記念「創玄会館」内
TEL 03-3953-8349 FAX 03-3954-2657
後援 每日新聞社

(3)

臨書作品(条幅)批評会

○規定課題『顔氏家廟碑』の臨書作品一点

○条幅は半折。ただし二科審査会員は二科サイズ(五・五×一・五五尺)を使用のこと。

○条幅はたて書きで字数は自由 落款および印を入れること(左下スミに鉛筆にて姓号を記入すること)

○規定課題のほかに自由課題(古典臨書)を持参しても可。(全参加者対象、法帖も持参下さい)

○十二月一日(日)朝、各班の班長に提出して下さい。

五、日程および研究内容

●第1日<11月30日(土)>

時間割	研究内容	担当講師
13:00 - 13:30	受付	
13:30 - 13:50	開講式	
13:50 - 15:30	顔氏家廟碑	福田鷺峰
15:40 - 16:40	書道講話	加藤裕
16:40 - 16:50	かたづけ	

●第2日<12月1日(日)>

時間割	研究内容	担当講師
9:10 - 9:30	受付	
9:30 - 11:00	自叙帖	室井玄聰
11:00 - 11:20	休憩(講師条幅作品鑑賞)	
11:20 - 12:50	元永本古今集	千葉和子
12:50 - 13:40	昼食	
13:40 - 13:50	批評会準備	
13:50 - 15:40	臨書作品(条幅)批評会	
15:40 - 16:00	閉講式	

六、講師

特別講師 中野北溟、関口春芳、石飛博光、室井玄聰、大平匡昭
 講師 永守蒼穹、井之上南岳、渡部會山、大多和玉祥、加藤裕、加藤有鄰、醍醐春翠、渡辺美明、
 福田鷺峰、近藤北壽、鈴木不倒、高野清玄、塚原秀嚴、奈良尚石、藤巻昭二、本波棲亭
 (かな) 千葉和子、白幡陽子、大川壽美子、吉田久実子、赤富士北祭、紅林幸子、佐賀道子、露崎桂子、
 西本東華、吉澤真理

七、会費

一一、五〇〇円(受講料・テキスト代・昼食代)

受講決定通知書に同封する振替用紙にてお振り込みいただきます。

八、定員

二〇〇名

九、参加申込

【一次募集】二科審査会員・審査会員対象。八月十五日(木)までに同封葉書にてお申し込み下さい。

【二次募集】八月二十三日(金)から九月三日(火)まで、社中代表者推薦による準会員および一般書道愛好者を対象とした募集を行います。

※先着順に申し込みの受付をする予定です。

※申し込み多数の場合、二日間出席可能な方を優先的に受付する等の検討をいたします。

※当日は書道用具一式をご持参下さい。

○会場は床が絨毯なので、新聞紙や防水シートを敷くなど墨の取り扱いにご注意下さい。

○会場には売店を設置し、書道文具一切と、書籍類(法帖その他)を用意いたしますのでご利用下さい。

○本年の古典研究会は会場の都合により、創玄現代書展の開催期間中とは異なる日程となつております。

十一、事務局委員 担当理事

井之上南岳

西方純晴、金子大蔵、熊谷咸集、桜井辰雄、山本泰鼎

赤澤寧生、森桂山、荒谷大丘、山崎玄剛、葛西玄濤、各班班長

浦野東龍、津本泰水、種家杉晃

関谷昊神、板橋松華